

## 第59回総括畜産コンサルタント資格試験の受験にあたっての留意事項

標記試験に係る願書等の提出にあたっては、次の事項について周知願います。

### 1 提出方法

- (1) 願書等は、道府県畜産協会等を経由した上で、本会に提出期限（令和2年11月6日(金)必着）内に到着するようご送付ください。したがって、受験者から道府県畜産協会等への提出は、別途、その期限を設ける措置を取られ、本会への提出が遅れることのないようにしてください。
- (2) 提出された書類に不備がある場合、受理できないことがあります。  
また、提出期限を遅延したものは受理いたしません。
- (3) 郵送事故を避けるため、願書等の提出にあたっては簡易書留郵便とし、事前に本会担当者あてに郵送した旨を電話連絡によりお知らせください。
- (4) 書類は、いずれも原紙（コピー不可）を提出してください。

### 2 願書等記入上の注意

#### (1) 業績報告書

- ① 「業績報告書その2」の研究・指導に関する発表業績欄は、過去に発表したものを記入してください。業務の中で作成した報告書等がある場合は、その内容について記載してください。成果品の添付は不要です。発表業績がない場合は、発表題名欄の上部に「該当なし」と記入してください。
- ② 「業績報告書その3」の取得資格・研修実績欄は、基本的に本試験に関する取得資格・研修実績を記入してください。取得資格、研修実績がない場合は、それぞれの欄の上部に「該当なし」と記入してください。

#### (2) 論文

論文の記述にあたっては、「総括畜産コンサルタント資格試験実施細則」の太字下線部にご留意の上、論文課題の趣旨をよく理解し、受験者本人のこれまでの活動については簡潔に記述し、これに終始することなく、あなたの道府県の畜産の課題を畜種、生産・流通部門、その他特定の分野に偏らず包括的な観点から記述し、それを踏まえて、総括畜産コンサルタントとして、今後の畜産経営改善支援活動をどのように進めていきたいかを中心に自分自身の考えを具体的かつ包括的に論述するようにしてください。

### 3 その他

願書等の提出にあたっては、受験者が所属する道府県畜産協会等の常勤役員、事務責任者等に願書等の内容を事前確認してもらった上で本会あて送付してください。